愛の園後援会だより
編集発行
愛の園後援会
和歌山県西牟婁郡上富田町生馬316-56
TEL 0739-47-1234 〒649-2103
振替　00920-2-4155

『入居者の方々の昔と今』

1ユニット　坂本英子さん

昔は牛を借りて田んぼを耕し、米を作っていました。

それほど多く作っていたわけではなく、家族で食べる分だけでしたが、子供をおんぶしての作業は大変でした。

私は阪神タイガースのファンでテレビ観戦を楽しみにしていますが、5月に上富田スポーツセンターで行われたウエスタンリーグ阪神・中日の試合観戦に職員の方々に連れて行ってもらい、とても楽しかったです。

今は最高の生活ができています。これからも宜しくお願いします。

エビカニ水族館遠足

2ユニット　榎本みつさん

和歌山市の美容学校に通い、帰ってからも毎日のように夜中まで勉強して美容師の資格を取得しました。それから自分の店を持ち、数十年美容師の仕事をしてきました。

田辺の新地で仕事をしている舞妓さんや芸子さんの髪の毛を結うのが難しかったのですが、とてもやりがいがありました。

愛の園に入居し、職員さんはやさしく、大事にしてくれています。これからも宜しくお願いします。

7ユニット　野田迪子さん

小学生の時は戦時中で、あまりしたくはなかったのですが、剣道の練習をしていました。戦争はとても怖い思いや、悲しい思いをしました。戦争が終わっても食べる物は少なく、ツワブキなどを買ってきましたが、あまり美味しくはありませんでした。

私は23歳で結婚し、3人の子育てを頑張りました。平日は娘から、土・日曜日は息子から毎日18時に電話をかけてくれています。

愛の園に入居し、17年が過ぎましたが、これからも全てのことに頑張ります。

毎日美味しい御飯をいただき、幸せいっぱいです。

ユニット紹介

『ユニットケアの暮らし』

4ユニットリーダー　濱口友喜

ユニットケアでは、施設の個室を十人のグループに分けて、それぞれを一つの生活単位（ユニット）とし、ユニットごとに食事などの日常生活を送って頂いています。

私達は、少人数の家庭的な雰囲気の中で一人ひとりの生活に合わせた個別ケアの暮らしを提供します。

暮らしとは、一日一日の生活の積み重ねです。

暮らしの継続をするサポートの為には、その「一日」にケアの視点を置き、まずはその人が一日をどう過ごしたいのかを二十四時間の流れに沿った詳細な情報を知ることが大切になります。

その上で、自立支援の視点から自分で出来ること、サポートが必要なことを見極め、ケアを提供していくことが私達に求められる役割になると考えています。

暮らしの実現として、一人ひとりの生活リズムに合わせた暮らしや、顔なじみの人間関係の中での暮らし、尊厳の保たれる暮らしをサポートし、居心地の良い、安心して生活できる環境の提供に努めています。

また、入居者の方々と職員がともに季節を感じながら4ユニットで一緒に過ごすことができるように、職員間でしっかり情報を共有し、個別ケアの方向性を統一、実践に向けて邁進していきます。

梅ジュース作り

夏祭り

桜見物（彦五郎公園にて）

ドッグセラピー

『思い出の場所』

後援会役員　平岩チホコ

6月の、ある日の晴れ間、庭（手入れの届かない畑）を一回りし、笹ゆりのピンク、鳥の囀り、清々しい空気に触れながら、どこかで読んだ一文を思い出した。人里離れ、庵に暮らした修行者が「山鳥がホロホロと鳴くのを聞けば、父か母かの呼ぶ声かと錯覚し……」

こんな心情がピッタリくる年代となり、一方、今後どんな最終章が待っているのか少々恐怖と不安を感じています。

過日、『後援会だより』で「入居者の方々の思い」を読ませて頂き、「何も不足はありません」「愛の園に居られる事が嬉しい」「ご飯がおいしい」「良い職員さんばかりです」等書かれて居り、こんな言葉を残せる老後でありたいなと思っています。

先日、役員会で会長のお話の中に「愛の園が入居者の方々にとって、生涯の思い出の場所となる様に……」との思いを伺い、私も少しでもお役に立つ事があればと、心を新たにしています。

『楽しく過ごしていただける様…』

生活支援室　主任　池田貴之

生活支援室で生活相談員兼1・2階のケアマネジャーとして勤務しています。

主な業務としては長期入居申し込み書類をいただいた方々への面接、入居検討会議を経て長期入居契約や退居の手続き、医療機関への受診対応、各種保険証の更新手続きやご家族様への連絡等さまざまな業務があります。

また、ケアマネジャーとして担当させていただいている入居者の方々の日々の記録を確認し、可能な限り何度でもユニットへ足を運び、直接自分の目でも確認すること、入居者・ユニット職員とのコミュニケーションも大事にしています。

ひとつひとつの業務にじっくり向き合って仕事ができておらず、私の知識不足もあり、スムーズに進まないことも多々ありますが、先輩方や各部署の協力を得ながら日々の業務を行い、入居者の方々にはできるだけ楽しく過ごしていただけるようこれからも頑張りたいと思います。

『幸せな時代』

デイサービスご利者　深見文代

私は2年前、ちょっとした不注意で右大腿部骨折をしてしまいました。お陰で1カ月余りの入院生活を余儀なくされましたが、それはそれで大部屋で皆さんと楽しい時間を過ごしました。

医者からは、杖は使うようにと言われていましたが、絶対杖は使わないと決め今日まで使わずに来ています。ただ、娘は口うるさく「杖は！」「杖は！」と言ってくれますが……。退院してからはテレビを見て過ごす日が多く、寂しい毎日を送っていました。そんな私を案じて娘が、介護予防教室に参加することを勧めてくれました。仕事以外あまり外出することがなかった私は少々迷いましたが、このままでは体も心もダメになってしまうと思い参加してみる事にしました。

それから1年後、縁あってこちらのデイサービスでお世話になるようになり、最初週1回の参加だったのが今は週2回お世話になっております。参加するまでは不安もありましたがみなさんお元気で、知り合いの方も多く毎回楽しいひとときを過ごしています。スタッフの方々も優しく親切で良く気が付くし、昼食のメニューも豊富でとても美味しく毎回完食しています。ごちそうさまです。

私も人と関わる仕事を長年してきましたが、年寄りは格別大変だなと思いながらお世話になっております。毎回楽しい時間を過ごさせて頂き有りがたいなあと感謝しながら、ふと、104歳で亡くなった祖母と98歳で亡くなった母を思い出して、あの時代にもこんなサービスがあったら2人にも楽しい経験をさせてあげられたのになあ、どんなに喜んだろうなあと思います。

私を含む今の高齢者は幸せな時代に老いているんだなあと感謝です。

岩田幼稚園より花の日の訪問

『初めてのショートステイを利用して』

山内典

妻の病気（白内障）の手術と入院の為、初めてショートステイを利用しました。今まで家で過ごしていたので、ここは職員の方が何人か居られ、熱心に仕事を分担して、テキパキと働いている姿を見てとても新鮮で頼もしく思いました。食事は妻が作ってくれるご飯も美味しいですが、愛の園の食事も又格別美味しいです。

今回ショートステイを利用して、妻の家での大変さを理解できたかなと思い、又介護の疲れの軽減に利用させて頂くかも知れませんがよろしくお願いします。

職員の皆様の細やかな配慮に感謝致します。

H29年9月　カラオケ贈呈

岩田幼稚園よりクリスマス訪問

会員状況

地区	2017年度会員数
田辺市	172
上富田町	163
白浜町	24
県内他市町村	20
県外	43
合計	422

会員納入状況

地区	2017年度納入人数
田辺市	64
上富田町	71
白浜町	6
県内他市町村	4
県外	21
合計	166

2017年度愛の園後援会　会計報告

愛の園後援会　貸借対照表　(2018/3/31)

借方 科目	借方 金額	貸方 科目	貸方 金額
現金	0	前期繰越金	2,418,609
郵便振替貯金	0	当期剰余金	▲38,252
普通預金	2,380,357		
当期欠損金	0		
計	2,380,357	計	2,380,357

愛の園後援会　収支計算書　(2017/4/1 - 2018/3/31)

借方 科目	借方 金額	貸方 科目	貸方 金額
前期より繰越	2,418,609	後援費	737,000
会費	810,000	印刷費	75,600
雑収入	18	通信費	22,698
（収入小計）	810,018	払込手数料	12,540
		雑費	432
		（支出小計）	848,270
		次年度へ繰越	2,380,357
計	3,228,627	計	3,228,627

役員退任のご紹介

永年に渡り後援会の役員をお引き受け下さいました中井美智子様がご退任されました。

会計監査など後援会にご尽力下さり、力強くご支援をして下さいました。紙面をお借りしましてお礼申し上げます。

役員

会長　上羽　寛
副会長　玉置　貴彦
会計監査　笠松　孝司
　　谷中順次郎
幹事　平岩チホコ
　　寺前　裕章
　　松井　孝恵
　　武田　寿子
事務局　堀　美都子

編集後記

残暑が続いておりますが、後援会会員の皆様にはお元気でお過ごしの事とお喜び申し上げます。

さて、昨年度の後援会事業は、入居者の方が体を動かしたりレクリエーションをしたり、介護予防に取り組める優れものカラオケ「ジョイサウンド」を9月の「一日我が家」で贈呈することが出来ました。毎朝行われる健康教室には、無くてはならない存在になっていて、画面を見ながら体を動かしたり、マイクを握りしめて一生懸命歌っておられる姿を見て、有意義なプレゼントが出来て本当に良かったと感じています。

デイサービスは勿論、職員も有志で利用させて頂き、園全体で活用させていただいております。今年度の事業は、車いすごとの受診や外出に大活躍な軽自動車の買い替え時期が来ているとの要望で、2年間の積立を行う事になりました。

現在会員の方々の会費納入状況が思わしくありません。新会員のお声かけと同様、会費の納入をよろしくお願いいたします。

愛の園後援会事務局
☎0739-47-1234